

インストール・設定手順書

Version 1.0.0

目次

1. はじめに	3
2. インストール手順	3
2. 1. Neo のインストール	3
2. 2. USB ドングルのインストール	4
3. シリアル通信設定	4
3. 1. USB−シリアルケーブルの接続	4
3. 2. USB Serial Port の設定	4
4. Windows の設定変更	5
4. 1. スクリーンセーバー	6
4. 2. 電源オプション	6
4. 3. Windows Update	8
4. 4. ユーザーアカウント制御	12
4. 5. 画面表示設定	13

1. はじめに

本書は、Neoのインストール及び、使用に必要なWindows上の設定を行うための手順書です。

2. インストール手順

Neo 及び USB ドングルのインストール手順について説明します。 USB ドングルのインストールが完了するまで Neo を起動しないでください。

2.1. Neo のインストール

- ① Neoのインストール及び実行は Administrator 権限のあるユーザーでログインしてください。
- ② インストールディスクを入れると自動でセットアッププログラムが起動します。 (自動で起動しない場合はインストールディスクに保存されている"Setup.exe"を起動してください)
- ③ 画面に従って「次へ(N)>」ボタンを押していくとインストールは完了します。

🔀 Neo - InstallShield Wizard	×
^	Neo用のInstallShield ウィザードへようこそ InstallShield(R) ウィザードを使うと、Neo を変更、修正、および 削除することができます。 続行するには、「)次へ」をクリックしてくださ い。
Neo	
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル

※Neo をインストールする PC には「Microsoft .NET Framework 4」がインストールされている必要があります。 「Microsoft .NET Framework 4」がインストールされていない場合は、インストールメニューが起動します。(要イ ンターネット接続)

インターネットに接続されていない PC の場合は、一度セットアップを中止し、インターネット接続可能な状態に して「Microsoft .NET Framework 4」のインストールを行ってください。

2. 2. USB ドングルのインストール

Neo は製品に付属している「USB ドングル」によってプロテクトされています。PC に USB ドングルを差し込むと、 自動的にドライバーをインストールします。

3. シリアル通信設定

Neo でシリアル通信(RS-232C 通信)を行うために必要な設定を行います。

3.1. USB-シリアルケーブルの接続

PC に USB-シリアルケーブル (BUFFALO 製「BSUSRC06」(別売り) など) を接続することで、シリアル通信の 機能が使用できます。USB-シリアルケーブルのドライバーのインストールについては機器のマニュアルを参照く ださい。本体に RS-232C のコネクターがあるデスクトップ PC の場合は USB-シリアルケーブルの接続は必要あり ません。

3. 2. USB Serial Port の設定

シリアル通信を行うためには、Windowsの USB Serial Portの設定を下記のように変更してください。 ※ お使いの機器によって、設定できる項目と設定値の範囲が異なる可能性があります。

 シリアルケーブルを PC に接続後、デバイスマネージャーを開き、「ポート(COM と LPT)」項目内の「USB Serial Port (COM**)」を右クリックし、「プロパティ」を選択してプロパティウィンドウを開きます

USB Serial	Port (COM4)	のプロパティ			×
全般	ポートの設定	ドライバー 詳細	イベント		
		ピット/紗(8)	9600	~	
		データピット(<u>D</u>):	8	~	
		パリティ(<u>P</u>)	なし	~]
		ストップピット(<u>S</u>)	1	~	
		7日〜制御(圧):	なし	~	
		≣¥\$⊞≣	没定…(<u>A</u>)	一 既定値に戻す(R))
			[OK	キャンセル

● 「ポートの設定」タブを選択した後、「詳細設定」ボタンをクリックします。

COM4の詳細設定		? ×
COMボート番号(P): COM4 USB転送サイズ 低ボーレートでのパフォーマンスを修正する場合は 高速パフォーマンスの場合は、高い設定にしてくだ 受信 (バイト): 64	✓ t、低い設定にしてください。 ざい。 ✓	OK キャンセル 既定値(D)
BMオプション レスポンス問題を修正するには、低い設定にしてく 待ち時間 (msec): 1 タイムアウト 最小読み込みタイムアウト (msec): 0 最小書き込みタイムアウト (msec): 0	その他のオプション 、ださい フラグアンドプレイ認識 シリアルプリンター認識 パワーオフキャンセル USB未接続 クローズ時のRTS設定 起動時のモデムコントロール無効調 Enable Selective Suspend Selective Suspend Idle Timeout (✓ □

- 「USB 転送サイズ」項目内の「受信 (バイト):」と、「送信 (バイト):」の数値を最小値の「64」に設定してください。
- 「BM オプション」の項目内の「待ち時間 (msec):」の数値を最小値の「1」に設定してください。
- 「OK」ボタンをクリックし詳細設定のウィンドウを閉じ、プロパティウィンドウも「OK」ボタンをクリックして閉じて設定を完了してください。

4. Windows の設定変更

下表の機能を有効にしていると、エミュレーターの動作が中断されることがあるため、無効となるように設定を変更します。

項目	設定内容
スクリーンセーバー	なし
	ディスプレイの電源を切る : 適用しない
電源オプション	コンピューターをスリープ状態にする : 適用しない
	ハードディスクの電源を切る : なし
Windows Update	更新プログラムを確認しない
ユーザーアカウント制御	通知しない

4.1.スクリーンセーバー

- ① スタートメニューの「設定」から「個人用設定」の「ロック画面」を選択します。
- ② その後、「スクリーンセーバー設定」を選択します。
- ③「スクリーンセーバー(S)」の設定項目から「(なし)」を選択します。
- ④「OK」ボタンをクリックして設定を完了します。

🥰 スクリーン セーバーの設定	×
スクリーン セーバー	
(なし) · ジェー(3) ジェー(3) ジェー(3)	
待ち時間(W): 5 分 回再開時にログオン画面に戻る(R)	
電源管理 ディスプレイの明るさや他の電源の設定を調整して、電力を節約したりパフォ ーマンスを最大にしたりできます。 電源設定の変更	
OK キャンセル 適用(A)	

4.2. 電源オプション

- ① スタートメニューからコントロールパネルを開きます。
- ②「電源オプション」のアイコンをクリックして、設定画面を開きます。
- ③「ディスプレイの電源を切る時間の指定」を選択します。
- ④「ディスプレイの電源を切る」の設定項目から「適用しない」を選択します。
- ⑤「コンピューターをスリープ状態にする」の設定項目から「適用しない」を選択します。

🤪 プラン設定の編集		- 0	×
← → · ↑ 🦃 « 電源オプシ	▶ プラン設定の編集	✔ 0 コントロール パネルの検索	Q
プラン設定の変更: バランス スリーブ状態やその他のディスプレイ設定を	お使いのコンピューターに適用す	るまでの時間を指定してください。	
	🚺 バッテリ駆動	🛷 電源に接続	
🕑 ディスプレイの電源を切る:	適用しない、	 適用しない 	
③ コンピューターをスリープ状態にする:	適用しない、	適用しない 	
🔆 プランの明るさを調整:	•	× • — ¥	
詳細な電源設定の変更(<u>C</u>)			
このプランの既定の設定を復元(<u>R</u>)			
		変更の保存 キャンセノ	۶

- ⑥「詳細な電源設定の変更(C)」をクリックし、詳細設定の画面を開きます。
- ⑦「ハードディスク」をクリックすると、「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」の項目が表示されます。
- ⑧「バッテリー駆動」、「電源に接続」共に「なし」に設定する
- ⑨「OK」ボタンをクリックして詳細設定の画面を閉じます。
- ⑩ 「変更の保存」ボタンをクリックし、設定を完了します。

🤹 電源オプション	?	×
詳細設定		
カスタマイズする電源プランを選択してから、お使いの二 で電源を管理する方法を選択してください。	リンピューク	9-
パランス [アクティブ] ~		
 □ ハードディスク □ 次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る パッテリ駆動: なし ■ 酒「接待: なし 		^
モルトロをした。 ● Internet Explorer ● デスクトップの背景の設定		
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
 ● USB 設定 ● Intel(R) Graphics Settings □ Intel(R) Dunamic Diatform & Thermal Framework Set 	ttings	¥
既定のプランの復	元(<u>R</u>)	
OK キャンセル	適用	(<u>A</u>)

4. 3. Windows Update

- Windows 10 Pro 以降(Enterprise 含む)の場合
- ① スタートメニューを右クリックして「ファイル名を指定して実行」を選択します。
- ② gpedit.msc と入力し「OK」を押します。
- ③ 以下の順番で選択します。ローカルコンピューターポリシー/コンピューターの構成/管理用テンプレート /Windows コンポーネント/Windows Update
- ④「自動更新を構成する」を選択します。

🧾 ローカル グループ ポリシー エディター		– 🗆 X
ファイル(<u>F</u>) 操作(<u>A</u>) 表示(<u>V</u>) ヘルプ(<u>H</u>)		
🗢 🔶 📶 🗟 🛛 🖬 🛛 🔻		
 □ Windows 10 への機能の追加 ○ Windows Defender Application Guar 	Windows Update	
> 📋 Windows Defender SmartScreen	目動更新を構成する	設定 ····································
> 🦳 Windows Defender ウイルス対策 > 🧮 Windows Hello for Business	<u>ポリシー設定</u> の編集	▲ Windows Update の延期 [Windows シャットダウン] ダイアログ ボックフ
────────────────────────────────────	必要条件: Windows XP Professional Service	[iii] [Windows シャットダウン] ダイアログ ボックフ iii] Windows Update の電源管理を有効にしる
Windows Media Player	Pack 1、または Windows 2000 Service Pack 3 以降	■ アクティブ時間内の更新プログラムの自動再 ■ キリー たけの ロークラン 「「「「「「」」」
Windows Media テンダル者作権管理 Windows Messenger	説明:	目動再起動のアクティフ時間範囲を指定す スケジュールされた時刻に常に自動的に再起
Windows PowerShell	このコンピューターで Windows の自動 更新サービスを使用してセキュリティ更新	更新プログラムをインストールするための自動 東新のための自動 更お新してくングー連知 を
☐ Windows Update の延期	プログラムやその他の重要なダウンロード を受け取るかどうかを指定します。	三 更新のための自動母起動りマインター通知を 三 更新プログラムをインストールするための自動
Windows 1 ノストーラー > ○ Windows エラー報告	注: このポリシーは、Windows RT には	三 更新のための自動再起動必須通知を構成 自動更新を構成する
🧮 Windows カスタマー エクスペリエンス向上 🧮 Windows カラー システム	適用されません。	iii イントラネットの Microsoft 更新サービスの場
□ Windows カレンダー	この設定では、このコンピューターで自動 更新の機能を有効にするかどうかを指	三 自動更新の検出頻度 ☑ Windows Update のすべての機能へのアク
Windows のケーム該画とフロードキャスト Windows モビリティ センター	定できます。サービスを有効にした場合 は、グループポリシー設定の4つのオプ	III インターネット上の Windows Update に接続
🧮 Windows リモート シェル > 🧮 Windows リモート管理 (WinRM)	ションのうち1つを選択する必要があり ます。	□ 非管理者による更新の通知の受信を許可す
<	∖拡張√標準/	
29 個の設定		

⑤「ポリシー設定」をクリックします。

5. 自動更新を構	記成する				—		×
吉 自動更新を構	構成する			前の設定(<u>P</u>)	次の設定(<u>N</u>)		
○ 未構成(<u>C</u>) ○ 有効(E) ● 無効(<u>D</u>)	אלאב: אלל גביים גר גרייט						< >
	9//-reita/->=>;	Windows XP Pack 3 以降	Professiona	I Service Pack 1、	または Windows 20	000 Service	~ >
オプション:			ヘルプ:				
自動更新の構成	:	~	このコンピュー ィ更新プログ: します。	ターで Windows の ラムやその他の重要な	自動更新サービスを修 ダウンロードを受け取る	使用してセキュリ るかどうかを指え	庁 ^ を
以下の設定が必要 た場合だけです。	要なのは (適用されるのは)、	4 を選択し	注:このポリう	シーは、Windows R	「 には適用されません		
 □ 自動メンテナン インストールを実行 	ス時にインストールする テする日:	~	この設定では を指定できま つのオプション	、このコンピューターで す。サービスを有効にし のうち 1 つを選択する	自動更新の機能を有 した場合は、グループ る必要があります。	i効にするかどう ポリシー設定の	か)4
インストールを実行	テする時間:	\sim	2 = ! に通知する	更新プログラムをダウン	ロードする前、および~	インストールする	前
□ 他の Microso	ft 製品の更新プログラムのイ	インストール	このコン には、ダウンロ Windows し ムをダウンロー	ンピューターに適用する コードできる更新プログ Jpdate にアクセスする -ドしてインストールでき	5更新プログラムが見つ ラムがあることが通知さ ると、使用可能なすべ きます。	つかると、ユーザ されます。 ての更新プログ	- '5
			3 = (ストールの準	既定の設定) 更新ブ 備ができたら通知する	ログラムを自動的にダ	ウンロードし、1	(ک ب
			[ОК	キャンセル	適用(<u>A</u>)

⑥「無効」を選択し「適用」ボタン、「OK」ボタンをクリックし設定を終了します。

 \bigcirc

【WindowsUpdate でエラーになる場合】

- 1. [Windows]キー を押しながら [R] キー を押す。
- 2. services.msc と入力し [OK]をクリックする。
- 3. [Windows Update] サービスを探し右クリックし、[プロパティ] をクリックする。
- 4. [全般] タブの [スタートアップの種類] で、[無効に]になっている場合は、[自動] もしくは、 [手動]を選択する。
- 5. [サービスの状態] でサービスが開始されていることを確認します。開始状態でなければ、 [開始]をクリックする。
- Windows 10 Home の場合
- ① スタートメニューから設定(歯車アイコン)の「更新とセキュリティ」を選択します。
- ② 更新プログラムの設定で「アクティブ時間の変更」をクリックします。
- ③ Neo を使用する時間帯より「開始時刻」、「終了時刻」をそれぞれ早め、遅めに選択後、"レ"マークをクリッ

クし「保存」ボタンを押します。

④ 設定画面を閉じます。

← 設定	– 🗆 X
◎ ホーム 設定の検索	Windows Update 更新状態
更新とセキュリティ こ Windows Update	 更新プログラムを利用できます。 ・ 2017-09 x64 ベース システム用 Windows 10 Version 1703 セキュリティ更新プログラム (Adobe Flash Player 対応) (KB4038806)
Windows Defender	• 2017-09 x64 ベース システム用 Windows 10 Version 1703 の累積更新プログラム (KB4038788)
↑ バックアップ	更新プログラムをダウンロードしています 5%
🖉 トラブルシューティング	更新の履歴
③ 回復	
⊘ ライセンス認証	更新プログラムの設定
<u> 光</u> デバイスの検索	更新プログラムは自動的にダウンロードおよびインストールされます。ただし、料金 がかかる可能性のある従量制課金接続の場合は、引き続き Windows をス ムーズに実行するために必要な更新プログラムのみが自動的にダウンロードされま
開 開発者向け	न ्
^{ମ୍ପ} ଳ Windows Insider Program	アクティブ時間の変更 再起動のオプション
	詳細オプション

← 設定		– 🗆 X
	アクティブ時間 このデバイスを通常いつ使うかを知らせるアクティブ時間を設定します。アクティブ時間 中は自動的に再起動せず、使用中かどうかを確認せずに再起動することはありませ ん。	
更新とセキュリティ	開始時刻 8 00	Version 1703 r 対応)
Windows Defer	終了時刻 (最大 18 時間) 20 00	Version 1703
↑ バックアッフ グ トラブルシューティン		
 回復 ライセンス認証 		
<u> デバイスの検索</u>		lます。ただし、料金 き Windows をス りにダウンロードされま
$P_{\rm B}$ Windows Inside	保存 キャンセル	

●Windows 7の場合

- ① スタートメニューからコントロールパネルを開きます。
- ② 「Windows Update」のアイコンをクリックします。
- ③「設定の変更」をクリックし、設定変更画面を開きます。
- ④「重要な更新プログラム」の項目を「更新プログラムを確認しない」の設定に変更します。
- ⑤「OK」ボタンをクリックして設定を完了します。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
更新プログラムをインストールする方法を選択します
コンピューターをインターネットに接続している場合は、重要な更新プログラムを Windows で自動的に確 認したり、インストールしたりすることができます。 新しい更新プログラムが利用可能になったときは、コ ンピューターをシャットダウンする前にその更新プログラムをインストールすることもできます。
自動更新の利点
重要な更新プログラム(1)
● 更新プログラムを確認しない (推奨されません) ・
新しい更新プログラムのインストール(<u>N</u>): 毎日 v 時刻(<u>A</u>) 3:00 v
推奨される更新プログラム
図 推奨される更新プログラムについても重要な更新プログラムと同様に通知する(R)
更新プログラムをインストールできるユーザー
図 すべてのユーザーにこのコンピューターへの更新プログラムのインストールを許可する(単)
注意: 他の更新プログラムを確認するときに、最初に Windows Update 自体が自動的に更新されることが あります。 <u>オンラインのプライバシーに関する声明</u> をお読みください。

4.4.ユーザーアカウント制御

- ① スタートメニューからコントロールパネルを開きます。
- ②「ユーザーアカウント」のアイコンをクリックして、ユーザーアカウントの変更画面を開きます。
- ③「ユーザーアカウント制御設定の変更」をクリックし、設定画面を開きます。
- ④ バーの位置を、最下段の「通知しない」の位置に合わせます。
- ⑤「OK」ボタンをクリックして設定を完了します。

😯 ב-ザ- ד	カウント制御の設定		- 🗆	×	
コンピューターに対する変更の通知を受け取るタイミングの選択					
ユーザーアカウント制御設定の詳細を表示					
常に通	ୟା ୬ ବ				
-	- 以下	の場合でも通知しない:			
	•	アプリがソフトウェアをインストールしようとする場合、またはコン ピューターに変更を加えようとする場合			
-	•	ユーザーが Windows 設定を変更する場合			
_	_				
-	- 0	推奨されません。			
通知しない					
				*	
● OK キャンセル					

4.5. 画面表示設定

Neoの画面をフルスクリーン表示する場合には、Windows10の場合に限り、以下の設定が必要です。

- ① デスクトップにある Neo のアイコンを右クリックし、プロパティーを選択します。
- ②「互換性」タブを選択します。
- ③「互換モードでこのプログラムを実行する」のチェックボックスのチェックをし「Windows7」を選択します。
- ④「OK」ボタンで設定を完了します。